

「エコシティたかつ」学校流域プロジェクト 環境学習授業実施報告書

実施日時	2013年6月6日(木) 8:45 ~ 12:00
実施場所	末長小学校 ビオトープ
実施対象	4年生4クラス(151名)
実施内容	ビオトープの生きものの採取、生きものの観察
<p>1 事前準備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビオトープの生きものの事前採取 ・ビオトープ周辺に児童が使う金魚網、バケツの準備 ・理科室でシャーレ、水槽、スポイトなどの観察道具の準備 <p>2 実施内容</p> <p>(1) ビオトープの解説、生きものの採取の仕方の説明。</p> <p>(2) 生きものの採取。</p> <p>(3) 理科室へ移動。</p> <p>(4) 生きものの観察と質疑応答。</p> <p>採取した生きものは授業終了後、池へと戻した。</p>	
見つけた生物	池のビオトープは確認できた生きもの、蝶のビオトープは植えた植物等を記入
<p>●ビオトープ</p> <p>モツゴ、メダカ、シオカラトンボ、コムズムシ、ユスリカの幼虫、イトミミズ、サカマキガイ、ヒラマキガイの仲間、プラナリア</p>	
<p>問題点・気付いた事・その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水深が深いためあまり多くのヤゴは観察できなかった。プランター周辺にうまく網が入ればビオトープ内で確認できるヤゴの種類が増えるかもしれない。 ・ヒラマキガイの仲間が多く観察できる。ビオトープの中でも水深の一番深い雨水が流入する1番目の池に多い。 ・プラナリアが少数ながら観察できる。 	



ビオトープでの採取



採取した生きもの観察



生きものの解説



ヒラマキガイの仲間



プラナリア



シオカラトンボ